

令和6年12月27日

入札参加者各位

公立大学法人大阪
医学部・附属病院事務局
財務課

入札手続の誤りによる入札の取り止めについて

本法人発注の下記入札について、入札手続に誤りがあったことが判明し、当該入札を取り止めることとしましたので、次のとおり報告致します。

このような事案が発生したことについて、関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げますとともに、今後このようなことがないよう再発防止を徹底してまいります。

記

1. 対象となる入札

- (1) 名称 大阪公立大学医学部・附属病院等警備及び防災センター
業務委託 長期継続
- (2) 履行期間 令和7年4月1日～令和10年3月31日
- (3) 開札日 令和6年12月12日
- (4) 予定価格 1,001,476,022円（税抜）

2. 経緯等

- ・本法人が一般競争入札により請負契約を締結しようとする場合には、予定価格の制限の範囲（最低制限価格を設けたときは、最低制限価格以上の価格で予定価格の制限の範囲）で最低の価格をもって申込みをした者を落札者として決定しています。
- ・予定価格及び最低制限価格は、取引の実例価格等を考慮して定めるものとされているところ、本入札においては、予定価格及び最低制限価格の算定の基礎としていた労務単価に誤りがあることが判明しました。

3. 判明後の対応

- 誤った予定価格及び最低制限価格により決定した第1位の落札者に、経緯報告

と謝罪を行った上で、当該入札を取り止めることとし、落札者決定を取り消しました。

本業務委託については、適正な予定価格及び最低制限価格を設定し直した上で、改めて入札を実施する予定です。

4. 再発防止に向けた取組み

今後、予定価格及び最低制限価格を設定する際には、取引の実例価格等を十分精査し、再発防止を徹底してまいります。